

Bechtle は WhatsUp Gold を利用して、見落としなく 3,000 台のクライアントのマシンを監視

導入事例



業種
情報技術

製品
WhatsUp Gold

概要

ドイツの MSP である、Bechtle IT システムハウス Bonn/Cologne は、WhatsUp Gold を長年にわたって利用していますが、クライアントが監視する必要がある新しいデバイスについて報告しなかったり、自動スキャンによるデバイス検出がファイアウォールのためにブロックされたりすることがありました。Bechtle はこの問題を、WhatsUp Gold REST API を使用した刷新的な自動化で解決しました。

「WhatsUp Gold は優れたインターフェースを備え、使いやすく、確実にデバイスを監視する方法を提供し、お客様のネットワークで何が起きているかを追跡することが可能です。監視すべきデバイスを見落とすことはありません。デバイスの監視は私たちのビジネスの重要な部分です。」

Janus Dyckhoff 氏
システムエンジニア、
BECHTLE IT システムハウス
BONN/COLOGNE

課題

Bechtle IT システムハウス Bonn/Cologne は、WhatsUp Gold の長年の顧客です。このソリューションを使用して、9年間にわたって、クライアント環境の 3,000台のマシンを監視してきました。クライアントが新しいデバイスをネットワークに追加したとき、その新しいデバイスも自動的に監視されると想定できるのが理想です。ところが、ネットワーク環境の自動スキャンをスケジュールして新しいデバイスを WhatsUp Gold に取り込む方法はあるものの、ネットワークスキャンの実行をしたがらない顧客もいます。そして、WhatsUp Gold サーバーと新しいデバイスの間のファイアウォールのために、新しいデバイスが検出されないこともあり得ます。そのため、資産データベースの IP アドレスを WhatsUp Gold データベースと比較して、監視されていないデバイスがあれば顧客に報告し、監視対象として追加する必要があるかどうかを確認する必要があります。これは、完全に手動のプロセスになります。

Bechtle IT システムハウス Bonn/Cologne のシステムエンジニアである Janus Dyckhoff 氏は、次のように説明します。「IP を持つすべての資産を監視することは非常に重要ですが、もし、新しいデバイスについて知らされていなかったり、WhatsUp Gold サーバーと新しいデバイスの間のファイアウォールが自動スキャンによる検出をブロックしてしまったりすると、新しいデバイスは監視できません。そのため、REST API を使用して、顧客の資産データベースと WhatsUp Gold のデータベースを自動的に比較することを思いつきました。」

ソリューション

Dyckhoff 氏は、WhatsUp Gold REST API を使用した刷新的なソリューションを考案しました。顧客の資産データベースと WhatsUp Gold によって監視されているデバイスとを自動的に比較するスクリプトを作成しました。顧客は様々な資産データベースを持っているので、比較のためにはデータの一貫性を保つ必要があります。そのため、スクリプトはモジュールで機能し、環境内にあるものと監視されているものとの間の差分を簡単に識別できます。そして、監視されていないデバイスが見つければ、Bechtle はそれをクライアントに報告します。

監視されていない資産を見つけるために、各資産にシリアル番号（フラグまたは IP）を割り当てて、監視する必要のあるすべてのネットワークデバイスをマークします。Asset Crawler は、API またはデータベースを介してさまざまな資産システムからデータを取得します。WhatsUp Gold Crawler は、現在監視されている各資産の情報を取得します（WhatsUp Gold は、少なくともすべてのデバイスの IP を知っています）。監視されていないデバイスがあれば、API リクエストがデバイスの属性をクエリして、それをクライ

「IPを持つすべての資産を監視することは非常に重要ですが、もし、新しいデバイスについて知らされていなかったり、WhatsUp Gold サーバーと新しいデバイスの間のファイアウォールが自動スキャンによる検出をブロックしてしまったりすると、新しいデバイスは監視できません。そのため、REST API を使用して、顧客の資産データベースと WhatsUp Gold のデータベースを自動的に比較することを思いつきました。」

Janus Dyckhoff 氏
システムエンジニア
BECHTLE IT システムハウス BONN/COLOGNE

クライアントの資産データベース内の情報と比較します。Comparer は、両 Crawler からのすべてのデータを使用して、資産データベースのデバイスが WhatsUp Gold に欠落しているかどうかを比較します。監視されていないデバイスがあれば、顧客に電子メールで通知します。そのデバイスを監視する必要がないと判断されたら、監視不要フラグが付くか、または「無視リスト」が作成されます。

結果

Dyckhoff 氏は、クライアントのネットワークを監視するために WhatsUp Gold を使用することの一般的な利点について、次のように述べています。「WhatsUp Gold は優れたインターフェースを備え、使いやすく、確実にデバイスを監視する方法を提供し、お客様のネットワークで何が起きているかを追跡することが可能です。監視すべきデバイスを見落とすことはありません。新入社員が WhatsUp Gold について説明を受けたら、例えばデバイスを保守点

検モードにする方法についての5分のデモを見たら、すぐ理解できます。デバイスの監視は私たちのビジネスの重要な部分であり、デバイスの見落としは大きな問題になり得るので、速やかに見落としを解消する必要があります。」

スクリプトを使用して、ネットワークの死角にあるかもしれない新しいデバイスを自動的に発見することで、Bechtle は、顧客からの情報が不足していてもネットワーク監視を行えるようにし、クライアントへのカスタマーサービスが強化できました。この、REST API の革新的な使用例により、Bechtle IT システムハウス Bonn/Cologne は、WhatsUp Gold REST API コンテストで優勝しました。

Bechtle について

Bechtle IT システムハウス Bonn/Cologne は、Bechtle Group の一部です。Bechtle は、ヨーロッパを代表する IT プロバイダーの1つであり、ドイツ、オーストリア、スイスに約80のシステムハウスがあります。また、ヨーロッパの14か国に24のeコマース子会社があります。1983年に設立された同社は、ドイツ南部の町 Neckarsulm に本社を置き、現在12,000人以上の従業員を擁しています。Bechtle は、産業、貿易、金融、公共部門の70,000を超える顧客に、IT インフラストラクチャと運用のすべての側面をカバーする包括的なベンダー中立のポートフォリオを提供しています。



WhatsUp Gold を無料でお試ください。
<https://www.whatsupgold.com/jp/trial>

プログレスについて

プログレス (NASDAQ: PRGS) は、インパクトが大きいビジネスアプリケーションを開発、展開、管理するための先進的な製品を提供します。プログレスの包括的な製品スタックは、テクノロジー部門の生産性を高めるよう設計されており、プログレスの製品を使用することで、戦略的なビジネスアプリケーションの作成と配信を加速し、アプリの設定、展開、スケーリングのプロセスを自動化し、重要なデータとコンテンツをよりアクセスしやすく安全なものにすることができます。これは、競争力のある差別化とビジネスの成功につながります。詳細については、ホームページ www.progress.com をご覧ください。

Web サイト: <https://www.whatsupgold.com/jp>
ブログ: <https://www.whatsupgold.com/jp/blog>